

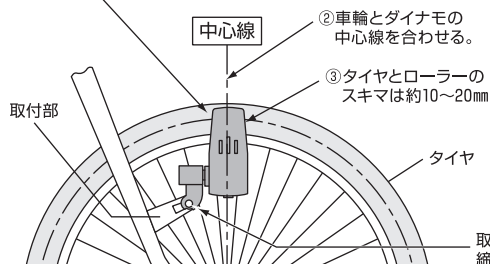
# 取扱説明書

「ご使用前によくお読みいただきお読みになった後は大切に保管し、必要なときにお読み下さい。」

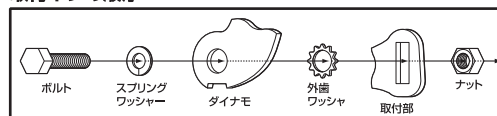
## 1. 車体への取付

下図の①及び②③に位置を調整し、取付ネジでしっかり締めて下さい。

①ダイナモを倒したときローラーがタイヤの側面に当たるように取付ける。

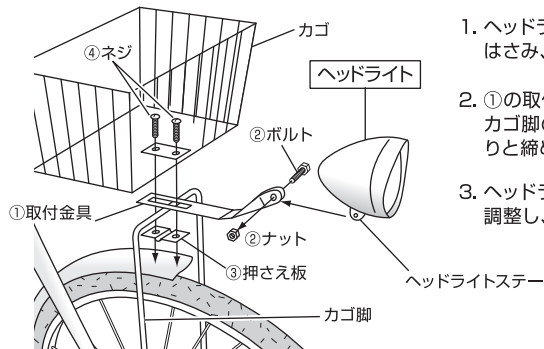


### 取付ネジの順序



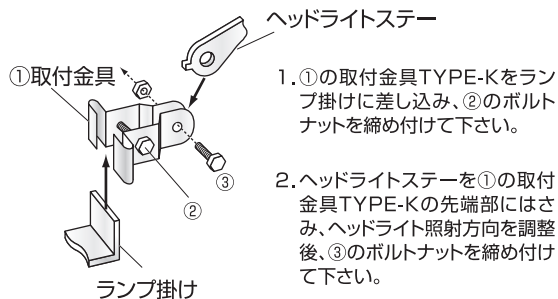
## 2. ヘッドライトの取付

### 1.取付金具 CB-STAY



1. ヘッドライトステーを①の取付金具CB-STAYの先端にはさみ、②のボルトナットで仮止めする。
2. ①の取付金具CB-STAYをカゴとカゴ脚の間に挿入し、カゴ脚の下側に③の押さえ板をあて、④のネジでしっかりと締め付けて下さい。
3. ヘッドライトが約10m前方の路面を照らす様に傾きを調整し、②のボルトナットをしっかり締めて下さい。

### 2.取付金具 TYPE-K



1. ①の取付金具TYPE-Kをランプ掛けに差し込み、②のボルトナットを締め付けて下さい。
2. ヘッドライトステーを①の取付金具TYPE-Kの先端部にはさみ、ヘッドライト照射方向を調整後、③のボルトナットを締め付けて下さい。

※ヘッドライトの傾きは約10m前方の路面を照らす様に調整して下さい。



**丸善電機産業株式会社**

〒547-0033 大阪市平野区平野西1丁目2番6号  
Tel.06-6797-1133 / Fax.06-6797-1137

丸善電機 (昆山) 有限公司 MADE IN CHINA

仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。

# 使用説明書

## 警告

走行中にダイナモを操作しないで下さい。

手や足などが車輪に巻き込まれ、ケガをする恐れがあります。必ず停止してから操作して下さい。

## 注意

1. 乗車前に取付のガタ・ユルミ等がないか確認して下さい。  
緩んだ状態で走行すると事故・転倒によるケガの恐れがあります。  
異常を発見したら販売店に連絡して下さい。
2. 夜間や霧の深い日には必ず点灯して下さい。  
見通しが悪くなり、衝突や転倒によるケガの恐れがあります。
3. ダイナモの操作は手で行って下さい。  
足で強く操作すると、ダイナモが破損する恐れがあります。
4. 点灯中の光源は直視しないで下さい。  
直視すると、目を痛める恐れがあります。
5. 分解や改造使用をされた場合の交換返品はできません。

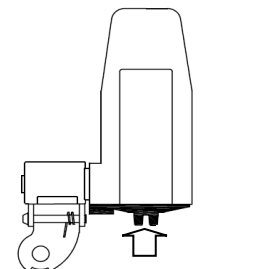
## ハーネスの配線

ダイナモの車体への取付、ヘッドライトの取付完了後に行ってください。

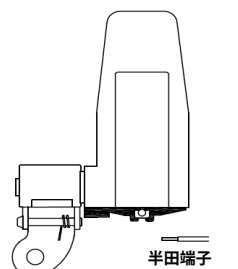
1. ハーネスをカゴ脚に巻きつけます。

2. 半田端子側(1線式タイプ・2線式タイプ共通)

- ①ダイナモ下側のプラスチック部分を上に押し上げて下さい。
- ②金属部が露出します。
- ③金属部の丸穴に半田端子を差し込んで下さい。



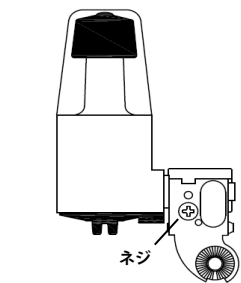
ダイナモ下側からプラスチック部分を上に押し上げて下さい。



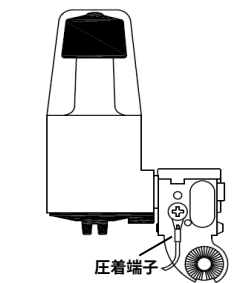
金属部の丸穴に半田端子を差し込んで下さい。

3. 圧着端子側(2線式タイプのみ)

- ①ダイナモ裏側(車輪側)にあるネジを外して下さい。
- ②圧着端子を①で取り外したネジでダイナモ裏側(車輪側)に固定して下さい。
- ③金属部の丸穴に半田端子を差し込んで下さい。



ネジを外して下さい。



取外したネジで圧着端子を固定して下さい。

(注) ハーネスのたるみが車輪等に絡まることがないようにして下さい。  
(コードクリップをご利用ください。)

## 点灯の確認

1. ダイナモをタイヤ側に倒した状態でタイヤを回転させ、ヘッドライトの点灯状態を確認してください。

2. 点灯しない時は

・1線式タイプ

- ①半田端子とダイナモが接続されていることを確認して下さい。  
接続方法については【ハーネスの配線 2. 半田端子側】を参照して下さい。

- ②自転車本体とダイナモ及びヘッドライト(取付金具)の接続状態を確認して下さい。自転車の塗装は電気信号の導通を妨げる場合があります。接続部周辺の塗装をはがす等して導通を確保して下さい。

・2線式タイプ

- ①半田端子とダイナモが接続されていることを確認して下さい。  
接続方法については【ハーネスの配線 2. 半田端子側】を参照して下さい。

- ②圧着端子がしっかりと固定されていることを確認して下さい。  
固定方法については【ハーネスの配線 3. 圧着端子側】を参照して下さい。